

## フィリピン国の開発ニーズ

- 災害多発国であるフィリピンでは、災害リスク軽減・管理が喫緊の開発課題であり、災害時の医療関係者間の迅速かつ正確な情報収集・共有が必要。

## 普及促進事業の内容

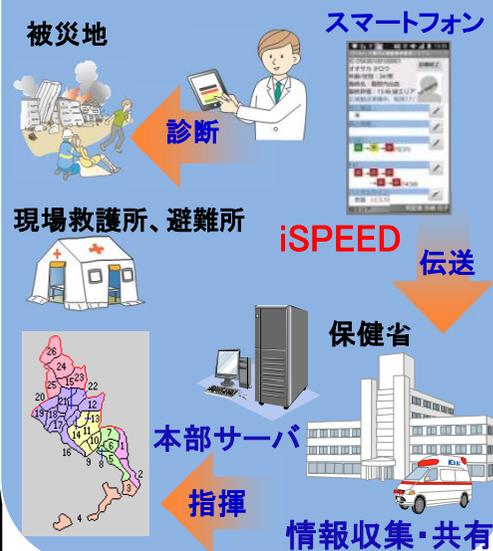
- 現地でのiSPEEDの機能、運用方法及び有効性の紹介
- 本邦研修における我が国の緊急医療活動の視察
- iSPEEDの導入にかかるフィリピン政府関係者との合意形成
- iSPEEDの国際標準化にかかる各国関係者との協議・検討

## 提案企業の技術・製品

製品・技術名

**iSPEED**

(緊急時医療情報システム)



## 事業のポイント

- ・フィリピンで生まれた緊急医療情報システムを日本で進化させ、現地で更に発展させることで緊急医療の質の向上を図る。
- ・緊急医療情報プラットフォームの国際標準化を視野に入れ活動する。

## フィリピン国側に期待される成果

- 災害時に医療関係者間で迅速かつ正確に情報が収集・共有されると共に、行政機関はその情報に基づく緊急援助計画の策定が可能となる。
- iSPEEDを活用した災害時医療の人材養成の仕組みが構築され、災害時医療活動のパフォーマンスが向上する。

## 日本企業側に期待される成果

### 現状

- フィリピン政府関係者及び医療現場におけるiSPEEDの認知度が低く、有効性が理解されていない。

### 今後

- フィリピン関係者のiSPEEDへの理解を機会にビジネス化に繋げ、最終的にはiSPEEDを国際標準化による緊急医療の共通プラットフォームとして、ASEAN各国への導入展開を具体化する。